

au by KDDI

K007

USBドライバインストールマニュアル

READ THIS MANUAL TO MASTER
THE CELLULAR PHONE

www.au.kddi.com

● はじめに

本書は、「K007」とパソコンを指定のUSBケーブル（別売）を使用して接続し、インターネット通信や au ホームページで公開している各種ツールをご利用になるための「USBドライバ」のインストール方法を説明しています。

- USB ドライバをインストールする 4
- インストールを確認する 6
- USB ドライバをアンインストールする 8
- コマンドリファレンス 10

■用語の説明

USB ドライバ	パソコンのUSBポートに接続される周辺機器をパソコンが認識し、制御をおこなうために必要なソフトウェアです。 「K007 USB ドライバ」がパソコンにインストールされていないと、パソコンがK007を正常に認識できません。
インストール	K007をパソコンのUSBポートに接続して使用できるように「K007 USB ドライバ」をパソコンに入れる作業のことです。
アンインストール	パソコンに入れた「K007 USB ドライバ」をパソコンから削除する作業のことです。

■USBドライバの動作環境について（2010年12月現在）

対応 OS	Windows 7（32ビット版／64ビット版） Windows Vista（32ビット版／64ビット版） Windows XP Home Edition／Professional ・上記OSでもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。 ・Windows XPのx64 Editionは対応しておりません。 ・Windows Vista（32ビット版／64ビット版）動作確認結果について、すべての環境での動作を保証するものではありませんので、ご了承ください。
パソコン	USB1.1以上（USB2.0推奨）に準拠しているUSBポート搭載のパソコンで、上記のOSが工場出荷時にインストールされているDOS/V互換機 ・上記OSに対応しているパソコンのすべてを動作保証するものではありません。

■インストール／アンインストールする場合は、Administrator（管理者）権限のあるユーザーアカウント（利用者資格）で作業をしてください。詳しくはWindowsのヘルプを参照してください。なお、ユーザーアカウントは、以下の手順でご確認いただけます。

Windows Vista Windows 7	[スタート]→[コントロールパネル]→[ユーザーアカウントと家族のための安全設定]→[ユーザーアカウント]
Windows XP	[スタート]→[コントロールパネル]→[ユーザーアカウント]

- 本書内で使用されている表示画面は説明用に作成されたものです。なお、画面は Windows 7 の 64bit 版のパソコンのものです。Windows XP または Windows Vista についても、同様の操作でパソコンに USB ドライバをインストールすることができます。
- OS のバージョンやお使いのパソコンの環境、セキュリティ設定によっては表示画面の有無、詳細内容、名称が異なる場合があります。
- 本書は、お客様が Windows の基本操作に習熟していることを前提にしています。パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- COM ポート番号は、接続するパソコンの環境によって異なります。
- K007 とパソコンでの通信中に USB ケーブルを外さないでください。通信中のデータが失われることがあります。
- 他の USB 機器と同時にご利用の場合、通信速度が低下することがあります。
- 接続したパソコンからインターネット接続をおこなうなど、K007 をモデムとして利用される場合は、K007 の USB 設定*を「データ転送モード」に設定してください。
※ USB 設定については付属の取扱説明書をご参照ください。
- 本書内で使用されている画面は一例です。実際に表示される画面と異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、弊社に無断で使用できませんのでご注意ください。本書および本ソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、Windows®7 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

また、本書に記載の製品名等の固有名詞および機能名称等は、それぞれ各社が商標または登録商標として使用している場合があります。とくに本文中では、®マーク、™マークは明記していません。

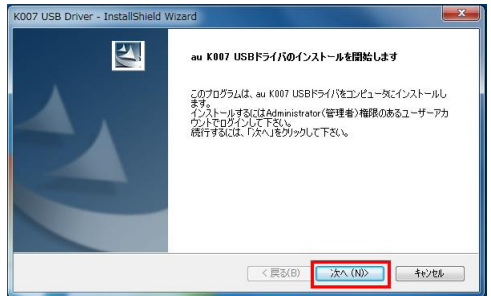
● USB ドライバをインストールする

- USB ドライバをインストールして K007 が接続できる状態になるまでは、K007 をパソコンに接続しないでください。
- Administrator(管理者) 権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- Windows で起動中のアプリケーションを終了してください。

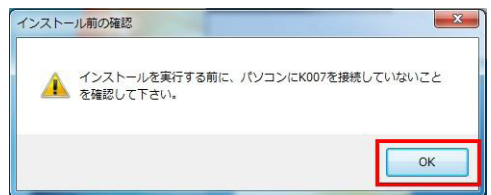
※ Web サイトより USB ドライバインストールファイルをダウンロードして、ファイルを任意の場所（デスクトップなど分かりやすい場所）に保存してください。なお、説明用の画面は Windows 7 の 64bit 版のパソコンのものです。

1. 任意の場所に保存した USB ドライバインストールファイルをダブルクリックする。

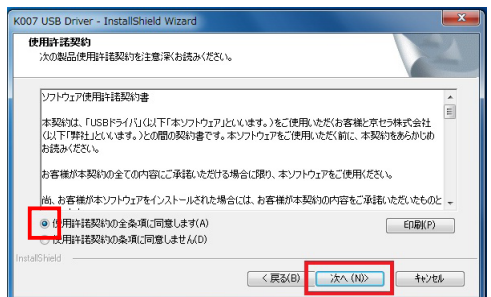
2. インストール画面が表示されたら内容を確認し「次へ」をクリックする。



3. パソコンに K007 が接続されていないことを確認し「OK」をクリックする。



4. ソフトウェア使用許諾契約書をお読みいただき「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、「次へ」をクリックする。インストール処理中の画面が表示されます。しばらくお待ちください。



5. 「完了」をクリックする。



6. パソコンに USB ケーブルを接続する。

7. K007 の電源を入れ、待受画面が表示されたら、USB 設定を「データ転送モード」に設定し、USB ケーブルを K007 の外部接続端子に接続する。

※ 自動的にインストールされ、使用できる状態になります。

■ 高速転送モード用 USB ドライバをインストールする

・お使いのパソコンが USB2.0 に対応している場合は、続いて高速転送モード用 USB ドライバをインストールします。

8. インストール完了後、K007 から USB ケーブルを取り外し、K007 の USB 設定を「高速転送モード」に変更する。

9. 待受画面が表示された状態で、USB ケーブルを K007 の外部接続端子に接続する。

※ 自動的にインストールされ、使用できる状態になります。

● インストールを確認する

パソコンに「USB ドライバ」が正常にインストールされているか、以下の手順で確認できます。

1. パソコンに USB ケーブルを接続する。
※ USB ドライバのインストール時に接続した USB ポートを使用してください。
2. K007 の電源を入れ、待受画面が表示されたら、USB ケーブルを K007 の外部接続端子に接続する。
※ 「高速転送モード用 USB ドライバ」のインストールを確認する場合は、USB ケーブルを接続する前に、K007 の USB 設定を「高速転送モード」に設定してください。

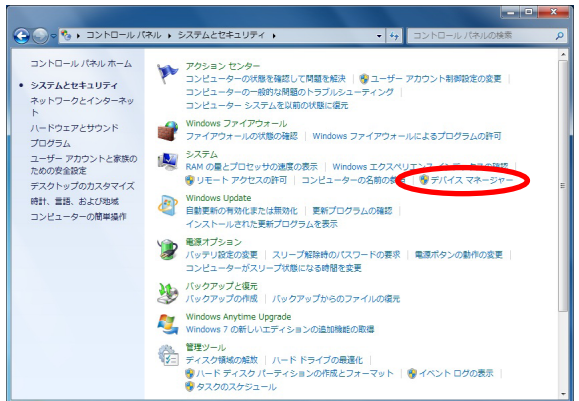
3. コントロールパネルを開く。

- Windows 7 の場合
[スタート] → [コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] の順にクリックします。
- Windows Vista の場合
[スタート] → [コントロールパネル] → [システムとメンテナンス] の順にクリックします。
- Windows XP の場合
[スタート] → [コントロールパネル] → [パフォーマンスとメンテナンス] → [システム] の順にクリックします。



4. デバイスマネージャーを開く。

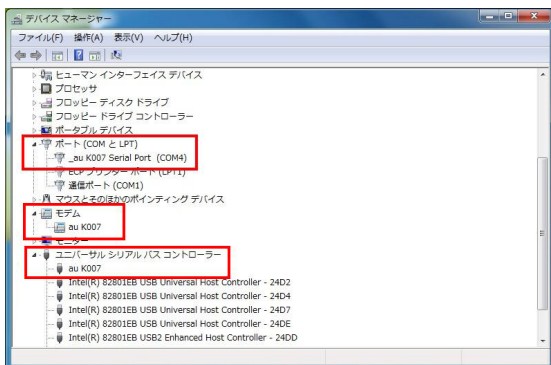
- Windows 7 の場合
[デバイスマネージャー] をクリックします。
- Windows Vista の場合
[デバイスマネージャ] をクリックします。警告画面が表示されますので、[続行 (C)] をクリックします。
- Windows XP の場合
[ハードウェア] タブにある [デバイスマネージャ] をクリックします。



5. デバイスマネージャに表示された各項目をそれぞれダブルクリックして、USBドライバが認識されているか確認する。

■「USBドライバ」の場合

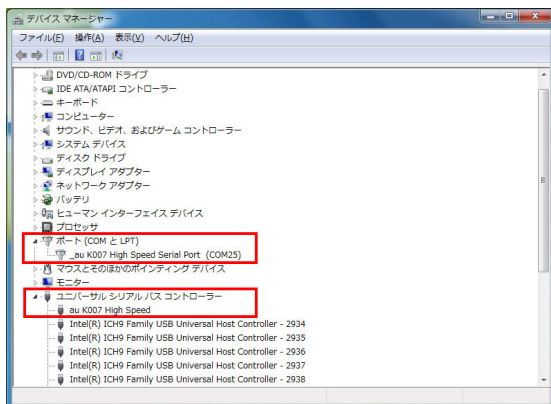
- ※ ポートやモデムのCOM番号はパソコンの環境によって異なります。
- ※ デバイスマネージャの表示設定が「デバイス(種類別)」以外に設定されている場合は、右の画面と表示が異なります。



- ・ デバイスマネージャに表示されていない場合や、「?」マークや「!」マークが表示されている場合には、USBドライバをアンインストール後、再インストールしてください。
- ・ モデムのCOM番号は、デバイスマネージャの「モデム」の「au K007」をダブルクリックしてプロパティ画面を開き、「モデム」タブをクリックすると表示することができます。

■「高速転送モード用USBドライバ」の場合

- ※ ポートのCOM番号はパソコンの環境によって異なります。
- ※ デバイスマネージャの表示設定が「デバイス(種類別)」以外に設定されている場合は、右の画面と表示が異なります。



- ・ K007を「高速転送モード」で接続した場合は、モデムとして認識されないためデバイスマネージャの「モデム」の項目には表示されません。
- ・ デバイスマネージャに表示されていない場合や、「?」マークや「!」マークが表示されている場合には、USBドライバをアンインストール後、再インストールしてください。

● USB ドライバをアンインストールする

USB ドライバがパソコンにインストールされている状態で、下記に記載している操作手順をおこない、「USB ドライバ」をアンインストールします。「高速転送モード用 USB ドライバ」がインストールされている場合は、両方のドライバがアンインストールされます。

- ・ アンインストール作業中は K007 をパソコンに接続しないでください。
- ・ Administrator(管理者) 権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- ・ Windows で起動中のアプリケーションを終了してください。

1. コントロールパネルを開く。

● Windows 7 の場合

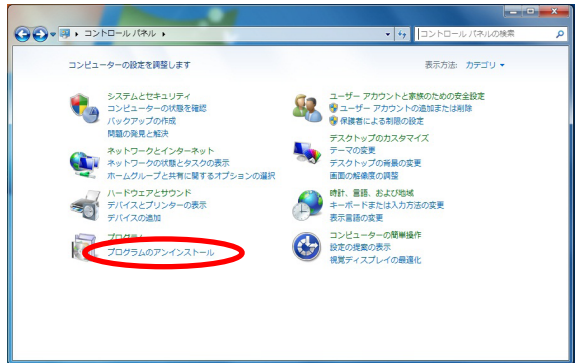
[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムのアンインストール]の順にクリックします。

● Windows Vista の場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラム]の中にある[プログラムのアンインストール]をクリックします。

● Windows XP の場合

[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]の順にクリックします。



2. アンインストールを行う。

● Windows 7 の場合

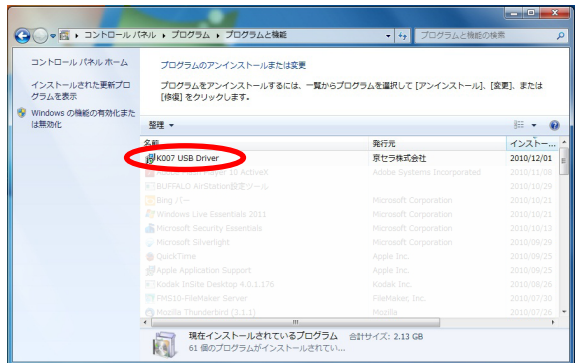
一覧から [K007 USB Driver] を右クリックし、[アンインストールと変更]をクリックします。

● Windows Vista の場合

一覧から [K007 USB Driver] を右クリックし、[アンインストールと変更]をクリックします。引き続きユーザーアカウント制御画面が表示されることがあります。[続行 (C)] をクリックします。

● Windows XP の場合

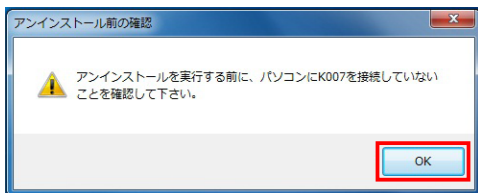
一覧から [K007 USB Driver] を選択し、[変更と削除]をクリックすると、「USB ドライバ」の削除が開始されます。



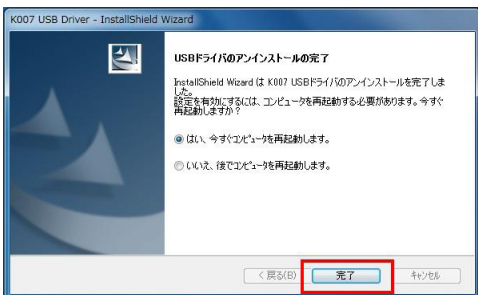
3. 内容を確認し「はい」をクリックする。



4. パソコンに K007 が接続されていないことを確認し「OK」をクリックする。
アンインストール処理中の画面が表示されます。しばらくお待ちください。



5. 「完了」をクリックしパソコンを再起動する。



● コマンドリファレンス

■ AT コマンド

AT コマンドは“AT”に続いて“コマンド”と“パラメータ”を入力し、エンターキーを押す(コマンドにくCR >の記述があるもの)とコマンドが実行されます。なお、コマンドの入力は、大文字・小文字ともに可能です。

コマンド	機能	説明
A/	再実行	直前の AT コマンドをもう一度実行します。
ATDial<CR>	ダイヤル	ダイヤルに発信します。dial= ダイヤル番号
ATI<CR>	アイデンティフィケーション	製品情報をパソコンに通知します。 Model: (製品名) Type: (対象電話機) Manufacturer: (製造メーカー名) Phone Number: (電話番号)
ATQn<CR>	リザルトコード設定	リザルトコードをパソコンへ返すかどうかを設定します。 n=0: リザルトコードを返す (デフォルト) n=1: リザルトコードを返さない
ATSr?<CR>	S レジスタの内容表示	r で指定した S レジスタの内容をパソコンへ返します。
ATEn<CR>	エコー設定	パソコンに対してコマンドキャラクタをエコーバックするかどうかを設定します。 n=0: コマンドエコーバックしない n=1: コマンドエコーバックする (デフォルト)
ATZ<CR>	バックアップ値に設定	各種 AT コマンドの設定をバックアップした値に設定します。
AT&Cn<CR>	DCD 制御 ※デフォルト値でお使いください。	DCD (受信キャリア検出) 信号の動作を制御します。 DCD 信号とは、相手からのキャリアを受信しているかどうかをパソコンへ知らせる信号です。 n=0: 常に DCD を ON n=1: パケット通信がアクティブのときのみ ON (デフォルト)
AT&Dn<CR>	DTR 制御 ※デフォルト値でお使いください。	DTR (データ端末レディ) 信号の動作を制御します。 n=0: 常に DTR を無視し、ON とする n=1: オンライン状態で DTR 信号が ON から OFF になるとオンラインコマンド状態へ移行する n=2: オンライン状態で DTR 信号が ON から OFF になると回線を切断し、オフラインコマンド状態に移行する (デフォルト)
AT&F<CR>	default (工場出荷設定値) に設定	各種 AT コマンドの設定をデフォルト値 (工場出荷設定値) に戻します。
ATVn<CR>	リザルトコード表示設定	パソコンへのリザルトコードを数字で返すか文字で返すかを設定します。 n=0: 数字 n=1: 文字 (デフォルト)

■ S レジスタ

レジスタ	機能	単位	初期値
S3	CR キャラクタコードの設定	—	13
S4	LF キャラクタコードの設定	—	10
S5	BS キャラクタコードの設定	—	8

■ リザルトコード一覧

本製品がモデムとして動作する場合、パソコンなどからの AT コマンドに応答し、リザルトコードの形でパソコンに信号を送り、回線での動作状態を通知します。

使用できるリザルトコードには 2 つの形式があります。文字形式で長く詳しい応答と、数字形式で短い応答です。文字形式のコードは < CR > < LF > で始まり、< CR > < LF > で終了します。数字形式には先行するシーケンスではなく < CR > で終了します。

数字	文字	説明
0	OK	コマンドライン実行確認のため、[OK] コードを送ります。
1	CONNECT	オンラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送ります。
3	NO CARRIER	オフラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送ります。
4	ERROR	コマンドライン構文エラー、実行不可能およびコマンドが存在しない場合、またパラメータ許可範囲内外の場合に、このリザルトコードを送ります。
29	DELAYED	通信が規制中の場合、このリザルトコードを送ります。